

第2回 とくしまで  
**DIY**リノベ  
**WORKSHOP**  
2020



DIY で暮らしを彩ろう！第2回とくしまでDIY リノベワークショップの記録



空き家活用のススメ

## 12/13 (日) 建物の解体を体験しよう！



解体作業についてレクチャーを受けました。



手作業で内部の壁や収納を壊しました。解体完了後の室内風景。



建物の内部で使わない部分を解体しました。解体のやりかたやリサイクル・分別の方法をプロの解体屋さん（株）フクブルさんに教えてもらいました。力任せでは壊れない所もあり、建物の作られ方を知っていないと、簡単に壊せないことを学びました。

## 12/19 (土) 電動工具の使い方を学ぼう！



色々な種類の電動工具が紹介されました。



実際に工具を使ってみます。



コツを教してもらいながら丸鋸を操作しました。

現代の建設現場では、電動工具は欠かせないものになっていて、中でもコードレスのバッテリー式のもの主流になってきているとのこと。プロ御用達のものから素人でも使いやすいものまで（株）庄の屋さんに分かりやすく解説してもらいました。

## 1/16 (土) 大工工事で床や壁を作ろう！



床には徳島県産の杉を張りました。



下地に杉板を留めていきます。



壁面に OSB 合板を貼りました。

床と壁を貼るといふどちらも木材を使った大工さんのような DIY を行いました。今回は徳島県産の無垢の杉材を床に張ったので、工業製品にはない歪みや狂いに苦戦しましたが、大工さんの助けもあり綺麗に張ることができました。

## 1/17 (日) 工具を使って造作棚を作ろう！



電動丸鋸で棚板を所定のサイズに切りました。



レーザーを使って、棚の位置を水平になるように決めました。



全てホームセンターで手に入る材料で棚を作成しました。

DIY において一番需要がありそうな棚の製作&設置を行いました。まずは棚板を丸鋸で切断し、固定金具を使って壁に取り付けます。丸鋸、レーザー、インパクトドライバーと電動工具を駆使しました。

## 1/23 (土) 床にペンキを塗ろう！



塗料の種類や塗り方についてレクチャーを受けました。



端から順番に塗っていきます。



塗装完了。しばらく乾かすと色が落ち着くそうです。

床に張った杉板に塗装を行いました。今回床に塗ったのはワトコオイルという亜麻仁油を主成分としたオイルです。自然由来ということで、体にも害がないそうです。無垢の杉板の風合いが失われることなく塗装できました。

## 1/24 (日) 壁にペンキを塗ろう！



塗装のやりかたをプロに教えてもらいます。



塗装は隅から塗っていきます。



天上面は長い柄を使って塗りました。

壁と天井にペンキを塗りました。上地塗装さんから色々な塗装のノウハウを教わりました。塗装は養生が重要で、端の細かなところを先に塗ってから、中央の大きなところを塗る。2回塗、3回塗と重ね塗りをすることも重要、水性と油性の違いなどを知ることが出来ました。

1/31 (日)

## 壁紙を貼ってみよう！



壁紙の裏側に専用の糊を付けていきます。この糊、塗ってから暫く時間が経っても貼れるそうです。



壁紙を丁寧に貼っていきます。



ジョイントをカットしていきます。

(株) きしもとホームワークさんの指導の下、壁紙を貼りました。選定した壁紙が模様のあるもので、つなぎ目が目立ちやすく難易度の高いものでした。誰が選んだ?! (笑) それにも拘わらず、参加者みなさん器用に作業して頂き、プロも納得の仕上がりとなりました！

3/6 (土)

## DIY 相談会 & オープンルーム開催



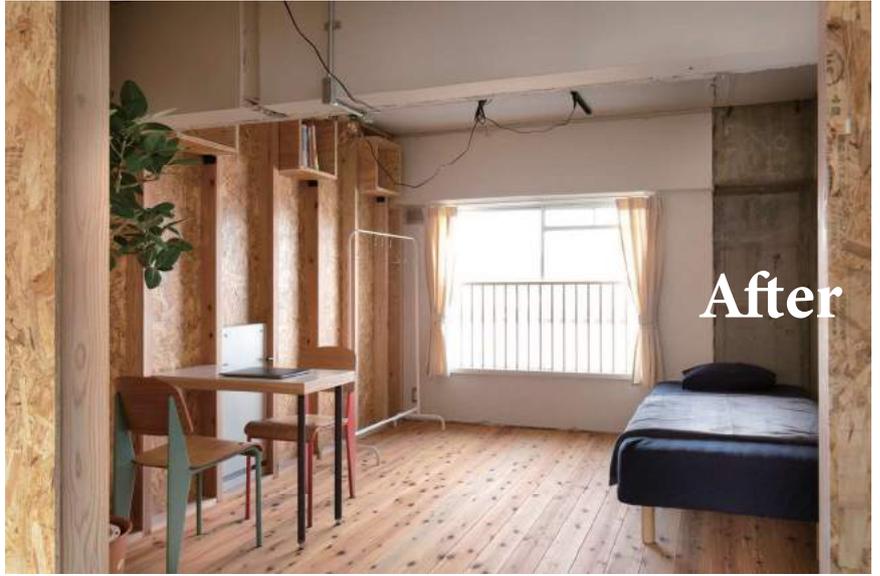
完成見学会を行いました。DIYに参加して頂いた方は、自分が作業したところも含めて、全体の仕上がりを堪能して頂きました。即席でDIYの質問コーナー的な雑談も繰り広げられ、楽しい時間となりました。今回のDIYワークショップはコロナ禍での開催となり、回数と参加人数を絞ったことから、残念ながら参加したくても出来なかった方もいました。次回はもっと工夫を凝らして充実したワークショップになれば良いですね！

# 改修前の部屋

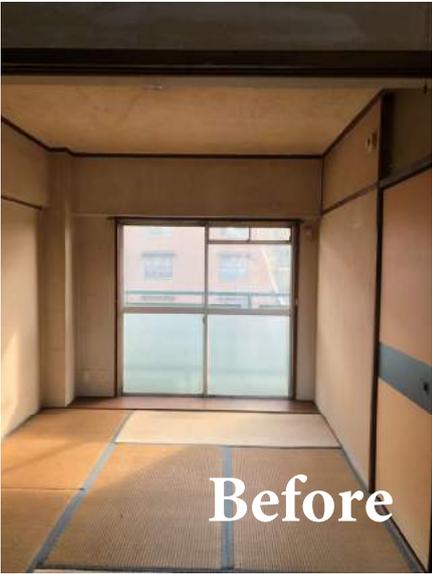




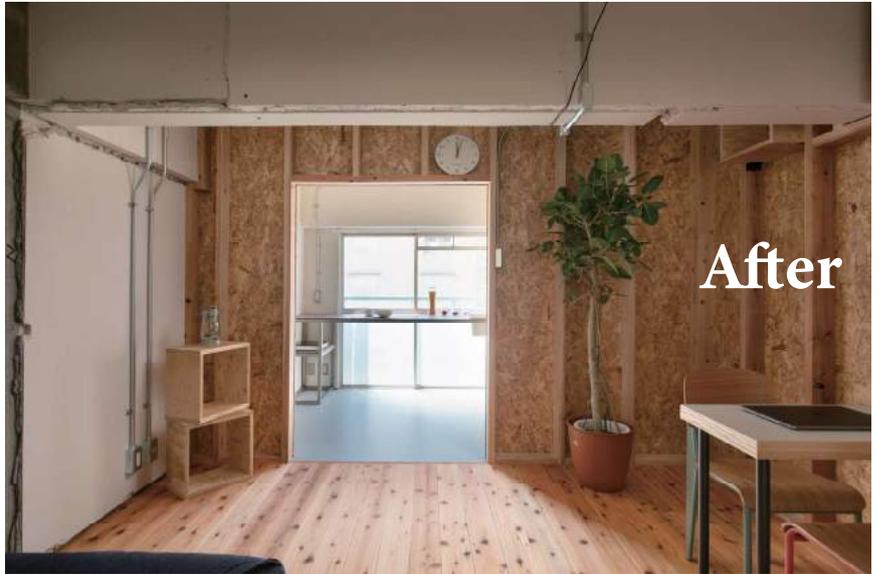
Before



After



Before



After



Before



After



フラッシュ担当です。

今回の撮影はプロの写真家、米津 光さんにお願ひしました。素人では分からない光の調整をアシスタントの方と一緒に調整されていました。お陰様で素晴らしい完成写真が撮れました！

# DIY を始める前に

徳島でも自宅や空き家を DIY やリフォーム、リノベーションして、暮らす方が増えております。

より良い DIY 生活を実現するためのヒントを見つけて下さい。

では、DIY で何か行おうとする前には、まずはこちらを確認して下さい。



## ① ホームセンターやインターネットを活用しましょう！

ご存知ホームセンターには、日用品から工具、材料など様々なものが揃っています。DIY で使用する材料から工具・金物まで大抵のものなら揃います。

ほとんどのホームセンターであるサービスの一つに、有料にはなりますが木材などのカットがあります。指定した寸法にカットしてくれる、初心者にはありがたいサービスの一つです。あと、工具の貸し出しや、大きいサイズ of 材料を運ぶための軽トラックやトラックを貸し出し可能なホームセンターなどがあります。お近くのホームセンターに、どのようなサービスがあるのか、確認しておけばいいと思います。

インターネットは、DIY に必要な様々な情報や、ホームセンター同様材料から工具備品まで購入することが出来ます。特に DIY に関する情報や知識を動画などで見ることも出来ます。ただし、すべてにおいて正しい情報でない可能性もありますので、間違った情報にはご注意ください。



## ②DIY でやってはいけないこと！

DIY で色々作るのは楽しいことです。

しかし DIY には手を出してはいけない領域・部分があります。

代表的なものの一つがライフラインと呼ばれる『電気・ガス・水道』です。

これらは、資格を有する者しか扱えないと、法律で決められていますので、『電気・ガス・水道』など、安易に「これぐらいいけるだろう」「自分でしたら安く出来るだろう」と思ってもやってはいけません。

**重大な事故につながる可能性がある**からです。

とは言えホームセンターなどには、水道や電気・ガス関連の材料なども販売されていますので「やっていけない」という意識が無いようです。確かにネットなど検索すれば簡単に工事方法などが出てきますし、少し器用な方なら出来るかもしれませんが、**ダメなものにはダメです。**

と言っても、全部がダメというわけではないです。例えば電球や照明器具（電源の接続が無いもの）の交換やガスコックにガスレンジを繋ぐぐらいは大丈夫です。しかし、電源コードを直接電源供給元に接続したり、ガス管など供給元を触るのはダメです。最初に書いたように、重大な事故につながる可能性があるからです。

このほかにもう一つ、増築や構造に関することです。これは建築基準法や建物の構造など、確かな知識と資格が必要になるからです。

DIY は何でも自分でするのではなく、専門的な資格が必要なところは専門の業者や地域の建築士さんにお問い合わせや相談をするようにして下さい。

楽しく DIY するために

正しい知識を持って、DIY で Happy にいきましょう(^\_^)V

## 「空き家&リノベ」にはどんなメリットがある！？

- 市町村によっては支援制度も
- 立派な建材を活かせる場合も
- 自分好みのDIYも可能
- 永く人が住み続けているエリアに住める
- 新築と比べて固定資産税が抑えられるケースも

## 「空き家」を探してみよう！

- 市町村が運営している空き家バンクや地元の不動産屋さんで物件を探そう！

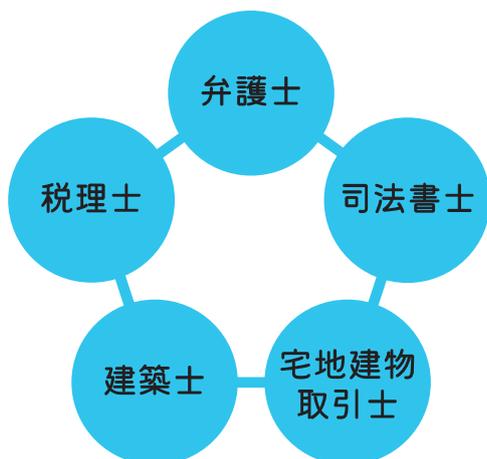


## 空き家利活用から除却まで「空き家」に関するお悩みを専門家に相談しませんか？

# 空き家専門相談会 開催中

お客様の相談内容に応じて、弁護士・司法書士・税理士・建築士・宅地建物取引士が<無料>で相談をお受けします。相続問題、売買・賃貸契約、登記手続、リフォームなど、空き家でお困りの方、ぜひこの機会に相談してみませんか？

参加  
無料



### 開催日時

第2・第4木曜日 午後1時～午後3時

- ※祝日の場合は、翌日の金曜日に開催します。
- ※申込者多数の場合、または専門家の予定等により相談日を調整させていただく場合がございます。

### 会場

「とくしま回帰」住宅対策総合支援センター

- 徳島市川内町平石住吉 209-5
- <徳島健康科学総合センター3階 320号室>
- ※電話による相談も可能です。

**専門相談会は予約制のため、事前申込が必要です。下記までお申し込み下さい。**

また、当センターでは、専門相談会以外にも平日に空き家に関する一般的な相談を受け付けています。お気軽にご相談下さい。

「とくしま・移住・DIY」空き家利活用促進事業「とくしまでDIYリノベーションワークショップ」

当事業は、空き家利活用の促進と移住者の増加を図るため、DIYワークショップの体験による「空き家利活用の動機付け」と「新たな利活用層を発掘」することを目的としています。

■主催：「とくしま回帰」住宅対策総合支援センター ■問合せ：088-666-3124

くわしくはWEBで

とくしま 回帰



徳島 DIY

tokushimadiy



空き家活用のススメ